

2024年6月のてがたんは申し込み制にて実施しました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。観察記録のレポートを作成しましたので、ご覧ください。

次回のとがたんは7月13日(土)で、テーマは「生きるための毒」です。ぜひご参加ください。7月2日(火)の8時30分から電話での申し込みを開始します。市民スタッフの皆さま、次回の下見は7月7日(日)です。

## 6月の観察コースと内容

- コース：鳥の博物館→手賀沼遊歩道
- 観察日時/天気：2024年6月8日(土) 10:00~12:00 / 晴れ
- 参加人数：21名(大人15人、子ども6人)
- 市民スタッフ：6名(湯瀬一栄、伊東茂子、石原直子、北村章子、小泉伸夫、弘實さと子)
- 鳥博職員：2名(村松和行・脇水徳之)

## — 観察した生き物の記録 —

下見で見られたものも含む

【鳥類】キジ科：キジ/ハト科：キジバト/ウ科：カワウ/サギ科：アオサギ、ダイサギ、コサギ/チドリ科：コチドリ/タカ科：トビ/キツキ科：コゲラ/モズ科：モズ/カラス科：ハシブトガラス、ハシボソガラス/シジュウカラ科：シジュウカラ(声)/ツバメ科：ツバメ/ヒヨドリ科：ヒヨドリ/ウグイス科：ウグイス(声)/メジロ科：メジロ/ヨシキリ科：オオヨシキリ(声)/ムクドリ科：ムクドリ/スズメ科：スズメ/アトリ科：カワラヒワ/ホオジロ科：ホオジロ/家禽や外来種：ドバト(ハト科)、ガビチョウ(声・チメドリ科)

【爬虫類】ニホンカナヘビ 【両生類】ニホンアマガエル(幼生)、ヌマガエル

【昆虫】バッタ目：ショウリョウバッタ、マダラスズ、シバズ、エンマコオロギ、キンヒバリ/チョウ目：ナミアゲハ、モンシロチョウ、キタキチョウ、ヤマトシジミ、ルリシジミ、ベニシジミ、キマダラヒカゲ、サトキマダラヒカゲ、ナカモンツトガ/ハチ目：コハナバチ、ニホンミツバチ、セイヨウミツバチ、ハグロハバチ、ルリチュウレンジ、アミメアリ/コウチュウ目：ヒレルクチブトゾウムシ、コメツキゾウムシ、クロウリハムシ/カメムシ目：マルカメムシ、キマダラカメムシ(幼体)、ヨコヅナサシガメヨコヅナサシガメ、ツツジグンバイ、アワダチソウグンバイ、オオヨコバイグンバイ、セイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシ/アミメカゲロウ目：クサカゲロウ(卵)/カマキリ目：オオカマキリ(幼体)/トンボ目：コシアキトンボ、シオカラトンボ、チョウトンボ/ハエ目：サキグロムシヒキ

【クモ】サツマノミダマシ

【草の花】キク科：ヒメジョオン、ハルジオン、セイヨウタンポポ、ノゲシ、ブタナ、キツネアザミ、オオジシバリ、ハハコグサ、ノボロギク、ウラジロチチコグサ、チチコクサモドキ、コセンダングサ/イネ科：ネズミムギ、コバンソウ、スズメノテッポウ、イヌムギ、メヒシバ、シマスズメノヒエ/オオバコ科：タチイヌノフグリ、オオイヌノフグリ、オオバコ、ヘラオオバコ、カワヂシャ/サギゴケ科：トキワハゼ/アブラナ科：イヌガラシ、マメグンバイナズナ、スカシタゴボウ/キンポウゲ科：タガラシ/ナデシコ科：コハコベ、ツメクサ/カタバミ科：カタバミ、オッタチカタバミ/ヒルガオ科：ヒルガオ/マメ科：シロツメクサ、ムラサキツメクサ、コメツブウマゴヤシ、コメツブツメクサ/ベンケイソウ科：コモチマンネングサ/アヤメ科：ニワゼキショウ、オオニワゼキショウ、キショウブ、チリアヤメ/ツユクサ科：ツユクサ、ムラサキツユクサ/ドクダミ科：ドクダミ/フウロソウ科：アメリカフウロ/アカバナ科：ユウゲショウ、コマツヨイグサ、オオバナミズキンバイ(特定外来種)/ラン科：ネジバナ/タデ科：ギシギシ、アレチギシギシ/アリノトウグサ科：オオフサモ(特定外来種)/ヒユ科：ナガエツルノゲイトウ(特定外来種)

【木の花】ブナ科：マテバシイ/トウダイグサ科：アカメガシワ/キョウチクトウ科：キョウチクトウ

# 2024年6月の観察アルバム



今回のテーマは「植物のなかま探し」でした。分類を意識しながら身近な植物の花や葉のつき方などをじっくり観察しました。オオバコ相撲やクズの葉鉄砲など植物を使った野あそびも楽しみました。



湯瀬 一栄



伊東 茂子

今月の案内人



①セイヨウタンポポの花粉を集めていたコハナバチ



②キク科の花（頭状花）の特徴がよくわかるハルジオン

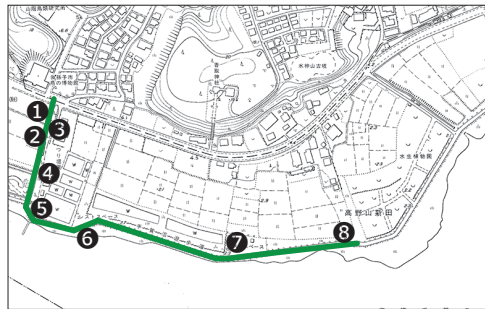


③白い雄しべが目立っていたヘラオオバコ



④シジミチョウが出す蜜に集まっていたアミメアリ

## 歩いたルートと観察した生き物



⑤遠くからでもよく目立つ黄色い雄花が咲いていたマテバシイ



⑥キマダラカメムシの幼体と卵殻



⑦拡大するとマメ科の花（蝶形花）の特徴がわかるコメツブツメクサ



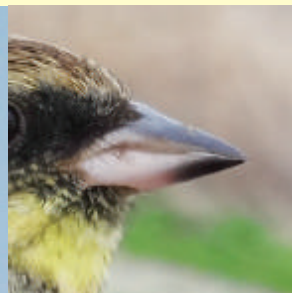
⑧粘着性がある花粉が糸を引いていたユウゲシヨウ

## 今月の鳥 ホオジロ科の鳥たち

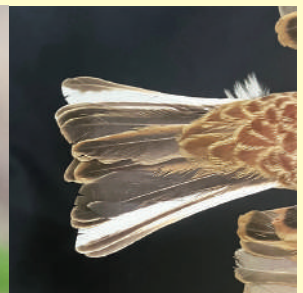
観察会ではホオジロのさえずりが頻繁に聞こえました。季節によって変わりますが、てがたんコースではホオジロ科の鳥はアオジ、オオジュリン、カシラダカなどが見られます。やぶに隠れている時や飛び立った時に見分けるポイントとして、地鳴きの違いや尾羽の外縁の白色などについてお話ししました。



さえずるホオジロ



アオジのくちばし



カシラダカの尾羽